



2022年4月26日

各位

上場会社名 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
代表者 取締役 代表執行役社長 CEO 細谷 敏幸
(コード：3099 東証プライム市場、福証)
問合せ先責任者 総務統括部 広報・IR 部長 三原 圭子
(TEL. 03-6730-5003)

繰延税金資産の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、繰延税金資産の計上をするとともに、2022年2月1日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果2022年3月期決算において、繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、法人税等調整額（益）約△35億円を計上する見込みとなりました。

2. 2022年3月期連結業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	425,000	3,000	4,000	7,000	18.36
今回発表予想（B）	418,000	5,500	9,000	12,000	31.47
増減額（B－A）	△7,000	2,500	5,000	5,000	－
増減率（％）	△1.6	83.3	125.0	71.4	－
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	816,009	△20,976	△17,171	△41,078	△107.96

（注）第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、当該基準等に基づいた予想となっております。なお、当該基準等を適用しなかった場合の売上高は912,000百万円（前回発表予想923,000百万円、増減額△11,000百万円、増減率△1.2％）を予想しております。

3. 修正の理由

売上高につきましては、まん延防止等重点措置延長の影響等により2022年2月に公表した前回発表予想を下回る見込みですが、収支構造改革による更なる販管費削減、持分法投資利益の増加、繰延税金資産の計上により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回予想を上回る見込みとなりました。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、また監査法人による会計監査前の数値であるため、実際の業績は様々な要素により記載の予想数値とは異なる可能性があります。

以上